小学生・中学生の皆さんへ

あらかわ区報Jr ジュニア

ARAKAWA KUHO JUNIOR

2020年［令和２年］
6.26
No.133

発行：荒川区
発行部数：23,000部
〒116-8501
荒川区荒川2-2-3
☎(3802)3111

あらかわ区報Jr.は
荒川区ホームページで
ご覧になれます
https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html

SNS風で紹介するよ！

あらかわエコジュニアクラブ
活動レポート！

小学生たちが環境学習を体験。

連続講座を通じて、地球温暖化を色々な角度から学んでみたよ！

CHECK!

楽しい思い出いっぱいだね！

#Ecojunior

エコジュニアグラム

「あらかわエコジュニアクラブ」を知ってるかな？　区内在住・在学の小学４年生から６年生の児童を対象にしたプログラムで、自然体験バスツアーやエコセンターでの農業体験など、１年を通じてさまざまな活動をします。今回は、昨年度の活動内容を体験レポートとして紹介します。

問合せ　環境課　☎内線482

次は７月に発行する予定です

エコジュニアグラム

#Ecojuniorgram

体験が楽しい！ 発見が面白い！ 知らなかった事が学べたよ！

あらかわエコジュニアクラブは平成30年４月から始まりました。
学校の授業や普段の生活ではなかなか体験できないプログラムが満載で、
身近な環境について楽しく学ぶことができます。どんな活動内容なのか見てみよう！

Ecojuniorgram

発足式と宇宙のふしぎ実験室

2019年 4/20

講師の方から「宇宙までの距離」や「ロケットの役割」を学び、ペンシルロケットのペーパークラフト作りに挑戦しました。
#会場_あらかわエコセンター
#協力_JAXA宇宙教育センター

Ecojuniorgram

ビオトープを観察しよう ヤゴの採集

2019年 5/25

ビオトープ（生物の生息空間）でヤゴを採集して、ヤゴの分類に挑戦しました。「シオカラトンボ」や「ショウジョウトンボ」など、全部で78個体のヤゴを採集しました。
#採集場所_あらかわエコセンター 屋上

Ecojuniorgram

JAXA筑波宇宙センター バスツアー

2019年 6/22①

ロケット広場にあるH２ロケットと記念撮影後、ガイド付きの見学ツアーに参加。宇宙飛行士養成エリアや宇宙メダカの観察など、宇宙開発のさまざまな取り組みを学びました。#会場_JAXA筑波宇宙センター

Ecojuniorgram

筑波実験植物園 バスツアー

2019年 6/22②

昼食後は、筑波実験植物園に移動しました。熱帯雨林温室や絶滅危惧植物などを観察するガイドツアーに参加して、植物の多様性に触れました。#会場_筑波実験植物園 #熱帯雨林温室 #絶滅危惧植物

Ecojuniorgram

お天気キャスター体験と実験

2019年 7/20

「ペットボトルで雲を作ろう」の実験後、気象予報士さんのアドバイスを受け、「夏」「冬」「梅雨」「台風」の天気予報についてキャスター原稿を作り、お天気キャスターの体験をしました。#講師_気象予報士

Ecojuniorgram

夏休みエコ教室１ 汚れた砂浜を救い出せ

2019年 7/29

生き物カードを使用した仲間さがしゲームのあと、「砂浜模型での実験」や「海の油汚れを救う素材の実験」などに挑戦。海の生き物と海洋汚染との関わりを実感しました。#会場_あらかわエコセンター

Ecojuniorgram

夏休みエコ教室２ セミの羽化の観察会

2019年 8/2

夜の荒川公園で、セミの羽化の親子観察会を実施。公園には「アブラゼミ」のほか、前年は見られなかった「ミンミンゼミ」や「ニイニイゼミ」も現れ、３種類の羽化を観察しました。#観察場所_荒川公園

Ecojuniorgram

それゆけ秩父 元気、森森大作戦

2019年 8/20

荒川の源流を持つ秩父市で、１泊２日の森づくり体験の交流プログラムに参加。大自然を満喫しながら、森づくりの厳しさや自然環境の尊さに対する理解を深めました。
#体験場所_彩の国ふれあいの森

Ecojuniorgram

カカオとチョコのワークショップ

2019年 9/28

インドネシア・パプア州のカカオを材料にした本格的なチョコレート作りに挑戦。シェフの指導のもと、カカオマスを刻んだり、湯煎中の温度を測ったり、全員で作業しました。#体験_チョコレート作り_試食

Ecojuniorgram

パーム油のワークショップ

2019年 11/9

身近な食品がパーム油を材料にしていることを知り、「RSPO認証マーク」について学びました。また動物の生態とSDGsとのつながりや関係性についても考えました。
#内容_熱帯雨林_パーム油

Ecojuniorgram

エコプロ2019へ行こう

2019年 12/7

「宇宙と地球コース」と「エコもの作りコース」に分かれ、“エコマーク”と“企業インタビュー”をテーマに見学。エコマークの歴史や各企業の独自の取り組みを学びました。#会場_東京ビッグサイト

Ecojuniorgram

隅田川の水上バスツアー

2020年 1/25①

秩父こどもエコクラブのメンバーと、隅田川を遊覧する水上バス「あじさい号」に乗船。隅田川の上流域と下流域の違いや生態系の違いなどを水上バスから観察しました。#秩父こどもエコクラブ交流会

Ecojuniorgram

葛西臨海水族園バスツアー

2020年 1/25②

水上バスで学んだあとは、葛西臨海水族園に移動。ワークシートを使用しながらグループ見学。交流を深めながら発見の多い一日になりました。
#秩父こどもエコクラブ交流会

Ecojuniorgram

未来の広告作り １回目

2020年 2/15

デザイナーの方を講師に、デザイナーの仕事やグッズデザインのほか、未来の広告となる「環境マーク」の特徴や役割を学びました。連続講座となる１回目はポスターの下書きが中心でした。#ポスター下書き

Ecojuniorgram

未来の広告作り ２回目

2020年 2/22

連続講座の２回目はポスターの仕上げ。プリントをコラージュしたり、木の葉を使ったりと色々なアイデアを発想。伝えたい思いを一つにして「かんきょうマーク図鑑」を完成させました。#ポスター完成

６月は環境月間です

日本では環境基本法により、６月５日を「環境の日」と定め、６月の１か月間を「環境月間」としています。環境月間には、環境に関するさまざまな活動が行われます。皆さんもぜひ、「環境」について考えてみてくださいね。

Topics

「荒川区障がい者スポーツフェスティバル」が開催されました

２月16日、首都大学東京荒川キャンパス（現：東京都立大学荒川キャンパス）で、荒川区障がい者スポーツフェスティバルが開催されました。これは、「東京2020パラリンピック競技大会」を見据えて、障がい者スポーツを知ってもらうとともに、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめることを目指したスポーツイベントで、今回で５回目の開催になります。

イベントでは「みる」「きく」「する」を柱に、アスリートと一緒にプレーできるシッティングバレーボール体験会や、３人から６人の小学生チームで優勝を目指すボッチャ小学生大会に加え、トークショーも開催。大盛り上がりを見せた今回のイベントもたくさんの方が会場に足を運んでいました。

▲西川区長のあいさつでイベントがスタート！

▲スポーツ用義足についての話が聞けました

▲義足で歩くのは難しいね

▲アスリートと一緒にプレー！

▲激しいバトルが繰り広げられました

あらかわ少女☆ゆいちゃん

作・かずき伊緒

あらかわ今昔ものがたり〔あらかわの歴史と伝説〕

［問合せ］荒川ふるさと文化館 ☎（3807）9234

執筆 野尻さん

その124 小林一茶さん！ごろ寝して初夏の景色を詠む

刀禰の帆が寝ても見ゆるぞ青田原

田植えを終えたばかりの広々とした田んぼを「青田原」という言葉で詠んだ爽やかな句だね。ごろ寝しながらのんびり眺めていたものは、見え隠れする「刀禰の帆」。遠くに霞んで見える利根川を行き交う船の帆のことだよ。

これは、文政７年（1824）に小林一茶さんが詠んだ句。一茶さんは、江戸時代後期の有名な俳人だ。信濃国（今の長野県）の人で、全国を旅してたくさんの俳句を詠み、江戸に何度も来ていたんだって。

ところで、一茶さん、どこからこの景色を眺めていたのかな？　それはね、江戸の名所「日ぐらしの里」（西日暮里三丁目）の本行寺だ。高台にあって、境内からの眺めが素晴らしいお寺でくつろぎながら詠んだ句なんだよ。

「陽炎や道灌どのの物見塚」の句

本行寺といえば、室町時代に江戸城を築いた武将・太田道灌さんの「物見塚」があったお寺として知られているね。立派な山門をくぐると、「陽炎や道灌どのの物見塚」の句が刻まれている大きな句碑がある。これも本行寺で一茶さんが詠んだ句だよ。どうして、一茶さんは本行寺に立ち寄ったんだろうね。

俳句グループが集う本行寺

この頃の本行寺のご住職は、日桓上人。一瓢という号を持つ俳人で、俳句グループの取りまとめをしていた。本行寺境内が活動の本拠地で、ここで何度も句会が開かれたんだよ。その一人が、一瓢さんのお友だちの一茶さん。その他、一茶さんを応援していた夏目成美さんなどのたくさんの俳人が本行寺に出入りし、まるで俳句サロンのようだったんだ。一瓢さんは、全国の俳人の句を集めて『物見塚記』を出版した。約390人の句が収められているんだよ。

境内にある「一茶留錫の処」の句碑には、一茶さんの「刀禰の帆」の句に一瓢さんの「菜の花としりつゝのむやつるべから」の句が添えられているんだ。まるで俳句友だちの友情の証のようだね。

「一茶留錫の処」の句碑（本行寺）

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
R70 古紙パルプ配合率70％再生紙を使用